



○お話：小出 裕章 さん

(京都大学原子炉実験所助教)

1949年、東京都生まれ。東北大学工学部原子核工学科卒、同大学院修了。74年から現職。原子力の平和利用に夢を抱いて大学に進むが、危険な原発を都会に建てず、遠く離れた過疎地につくることに矛盾を感じ、脱原発運動に関わるようになる。

2012年 12月 1日 (土)

16時00分～(受付開始:15:00～)

会場：首都大学東京 南大沢キャンパス

講堂大ホール (定員1100名)

子どもたちに原発はのこせない!

2030年代に原発はゼロにする——3・11 原発事故の放射能被害を前に、政府はそれまでの原子力推進路線から、脱原発路線へと「転換」したように見えます。しかし、実際には原発の再稼働や新たな原発の新增設さえねらわれています。

放射能におびやかされることのない社会を、どうつくってほしいのでしょうか？ 原発事故の前から一貫して脱原発を訴え、事故のあとは放射能被害の拡大をおさえるため、また、脱原発を実現するために発言し、行動してきた、京都大学原子炉実験所の小出裕章さんを八王子にお招きして、考えます。

📍 京王線相模原線「南大沢」駅から徒歩約5分

📄 入場料(前売り/当日): 500円

※前売り券は、裏面の委託販売店にてお早めにお買い求めください。
※当日満席の場合は、前売り券購入者の入場を優先します。
空席状況はWEBサイトでご確認ください。
※中学生以下、障害をお持ちの方と介助者は無料(要予約)

👨‍👩‍👧 託児あり：予約制・無料
(下記のお問い合わせ先にご連絡ください)



子どもたちの未来と自然エネルギーを考える八王子市民講座

電話 080-4904-5962、070-6633-7803 FAX 020-4624-2381 メール hachikou802@yahoo.co.jp

WEBサイト <http://843koza.info>

facebook <http://www.facebook.com/843kozapage> mixi http://mixi.jp/view_community.pl?id=5641951 twitter <http://twitter.com/#!/843tweet>

